令和5年度　鳴海ヶ丘幼稚園　劇あそび発表会　保護者の声

たくさんの心温まる感想をありがとうございました。

いつもご指導ありがとうございます。
幼稚園最後の劇あそび発表会、"感動"でした。
"坂本龍馬やるんだよ"と言われ、難しい劇だなぁと思いながら楽しみでした。今まで劇あそびを見てきて、自分のセリフになると、恥ずしそうに言う姿しか見てこなかったので、今回も大丈夫かなーと思っていましたが、今まで見たことない声の大きさにビックリしました。クラスが一つになり一人一人の発表に感動しました。上の子は、坂本龍馬を知らなくて、この劇で"坂本龍馬は、こんなことをしてきた人なんだね"と言って感動して泣いていました。本当に良い発表でした。指導するのが大変だったと思いますが、この日まで、本当にありがとうございました。

劇発表を楽しみにしていた娘は、本番に向けて毎日家で練習をしてました。「今日は○場面をやるよ！」「私は○○役をやるんだよ！」と楽しそうに話してくれていました。又、全員のセリフを覚えているのには驚かされました。
どんな劇になるのだろうとワクワクしながら迎えた本番では、どの子も精一杯演技をしていて、鳥だったり、蛇や舟に乗っている様子をみんなで表現しているところがとてもすばらしかったです。
これも、毎日、園で子供たちをご指導して下さる先生方の努力のおかげだと思います。子供たちに「ごっこ遊びの楽しさ」「人の前で演技する楽しさ」を教えて頂きありがとうございました。

この度は、素晴らしい発表会を開催していただきありがとうございました。幼稚園まつり同様、大きな舞台で、子供達の表現が見られてとても感動しました。娘は、台詞を家でも練習したり、「ママは○○ちゃんの役をやってね！」と毎日が劇一色でした。一役だけかと思いきや、場面ごとに配役も異なり、色んな役になりきって演じていたので、驚きました。当日を迎える日まで毎日指折り数えていたので、本人も祖父母家族も本当に楽しみにしていました。先生方の暖かいご指導の元、無事に終えられて本当に感謝しています。仲間と作り上げる作品の大切さを本人も感じたようで、来年の発表会も今からとても楽しみにしています。1年の終わりにとても素晴らしいクラスの集大成を見せていただきました。本当にありがとうございました。

幼稚園での最後の劇発表会、本人も私達親も当日を楽しみに毎日を過ごしていました。
幼稚園から帰ってくると今日はこういうことをやったよ！少したどたどしいけど大きい声が出せて、先生にほめられたよ！と、嬉しそうに話をする姿がとても印象的でした。
年少さんの時とは比べものにならないぐらい素敵でキラキラしてみえました。
先生や周りの方々の力なしではこのような成長をすることはできません。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
このような経験を胸に、次のステップに進めることをとても喜ばしい気持ちです。ありがとうございました。

今年は娘が1部、息子が3部での出演だったため、たくさんのクラスの発表を見ることが出来てとても嬉しかったです。
男組でも1人ひとりがしっかりとお話を理解して、台詞や動きを覚えてみんなで作り上げていく姿に1年間の成長を感じ、赤組は男組と比べて自分の役になりきって感情を込められる子が増えているように感じ、より一層それぞれのクラスの劇の世界に引き込まれていきました。青組は、自分の役だけではなく登場人物それぞれの性格や特性までも理解して、その劇に込められた思いもクラスのみんなが表現されているように感じ、とても感動しました。
また、どのクラスも共通して感じたのは、先生方も含めてクラスみんなの信頼関係がしっかりと築かれていて、1人ひとりがみんなを信じ合い支え合って、みんなで劇あそびを楽しみながら作り上げてきたのだということです。鳴海ヶ丘幼稚園の劇あそびは構成がとても難しく、先生方を子どもたちも凄いなと毎年感動しています。難しい劇を作り上げることが出来るのも、鳴海ヶ丘幼稚園の先生方や子どもたちだからこそなのかなと、うちとも、日々の子どもたちの姿や保育参観などでの様子を見て感じています。幼稚園あっという間の3年間となりますが、鳴海ヶ丘幼稚園に入園できて本当に良かったと親も共に感じています。今年も素晴らしい劇あそび発表会を開催していただき本当にありがとうございました。

今年もすばらしい音響設備の中、劇あそび発表会を観覧することができ、とてもうれしく感じております。黄組から青組へと順番に見ることで、子供達の成長を感じる事ができました。黄組さんももうすぐお兄さんに進級で、幼稚園まつりの時と比べると、言葉も表現力もよくなっていました。セリフも多いのに、しっかり覚えてていてすごいです。お組さんは堂々と自分の役になりきる姿が立派でした。セリフを忘れた子にお友達同志で教えてあげたり、楽しみながら演じているのが印象的でした。青組さんは、むずかしい内容ですが、一人一人が役に入りこみ、感情を込めて演じる姿が、余裕さえ感じました。息子が「やまんばのにしき」を劇でやると教えてくれた時に、初めて絵本を借りて読んでみたのですが、やまんばとかりが村人と仲良く暮らす最後の場面が絵本にはなく、付け加えた部分だと分かると、優しい気持ちでいっぱいになりました。「見た目で人を判断しない」はSDGSでもありますね。
幼稚園最後の劇あそび発表会は、親にとっても子供にとってもすばらしい体験と思い出になりました。先生方の努力の賜物です。ありがとうございました。

発表会お疲れ様でした。
娘もですが、クラスのおともだちも風邪などでお休みすることがここ数ヶ月何度かあるように聞いていて、とにかく本番を無事迎えられるか心配していました。いざはじまってみると、誰がお休みかわからないのもそうですし園長先生がおっしゃっていた「誰が休んでも大丈夫、こども達の頭の中にはストーリーが入っている」という言葉が腑に落ちました。思えば家でのセリフの練習も、他の子のセリフまで楽しく覚えていた様に思います。
いつもニコニコしている娘が、口をキュッと閉じずに真剣な顔をして演技をしているのを見て、うれしくなりました。先生方ありがとうございました。

劇あそび発表会を開催していただきありがとうございました。練習が始まった当初なかなか覚えられなかった様で園から帰ると「上手にできなかった」と悔しくて涙をする姿もありましたが日に日に自信をつけ自宅の鏡の前で自主練習をしている姿を見守っていました。当日は、自信にあふれのびのびと踊っている娘の姿を見て成長を感じ、家族で喜びました。祖父、祖母も金堂賞させて頂き涙を流して感動しておりました。ご指導して頂いた先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

劇あそびの練習が本当に毎日楽しかったようで、発表会が終わると「さみしいなぁ、もとやりたかったな」言っていました。お友達の名前や園での出来事を自分から話すことがなかったのですが、3学期になって良く話してくれるようになりました。その話のほとんどが劇で練習したことでした。会話も上手になって、赤組の間にとても成長したなと感じました。年長さんは坂本龍馬というとても難しい劇でしたが、見事に表現している子供たちを見てびっくりするとともに来年はあのような表現も出来るようになるのだなぁと思うと楽しみになりました。毎日の指導をして下さった先生方、この様なすばらしい取組をありがとうございました。

いつもご指導ありがとうございます。
今回の劇あそび発表会で娘の幼稚園行事は最後になってしまい寂しい気持ちでいっぱいです。1年のしめくくりの行事なので成長が1番わかる行事でした。幼稚園まつりでは初めての大きな舞台できんちょうして泣いてしまう子も居たのに劇あそびでは元気いっぱい発表している姿を見れたり、役になりきっている姿、本当に子どもたちの成長を感じれました。年少さん、年中さん、年長さんの順番で見たので1年経つとこんなに違うのか!!と感心していく発表会でした。
こうして1年間の行事で子どもの成長を実感して行く反面、さみしい、うれしいと親は忙しいですが(笑) 3年間 本当にコロナ禍もあるや行事をして頂き先生、園長先生たち本当にありがとうございました。

発表会準備・ご指導ありがとうございました。
今年はセリフが長いと言って、家でも練習をしていました。
寝る前は、ふとんの中で、一人発表会のようでした。
また、今年は先生のピアノを弾きながらのナレーションに感動しました。子どもも、一緒に作品を作るという思いだったのか、「先生はピアノをやるんだよ」とよく言っていました。
夜は家で黄・赤の時のDVDを見て、成長しているんだなと、改めて思いました。みんな背が大きくなり、話し方もはっきりし、いよいよ春に義務教育が始まるんだなと思いました。また、3年前の幼稚園選びを思い出しました。大きなステージで発表する機会にめぐまれ、ここに入園してよかったと心から思いました。先生方、ありがとうございました。

入園して初めての劇あそび発表会でした。
お兄ちゃんとお姉ちゃんの赤・青組の時のDVDが大好きで何度もよく見ている娘。2学期の早い頃から「先生にマーヤを読んでもらった」と教えてくれました。保育参観の時には笑顔でお友達と劇ごっこを楽しんでいる姿が見られ、本番を楽しみにしていました。それでも本番は大きな舞台でたくさんの人がいる中で役を演じることができるのか心配でしたが、とても大きな声でかわいらしいマーヤを見せてくれました。堂々とした姿から大きな成長が感じられ嬉しく思います。丁寧にご指導いただいた先生方、ありがとうございました。

劇遊びの練習が始まってから、自宅でも「ごっこ遊び」をして役になりきる姿がみられました。
また、物語に触れたことで、物事を順序立てて考え、説明ができる様になり、園での出来事を他者に分かりやすく説明できることが増えたと思います。
そして、「本番」を理解して意識できるようになり、日にちが近づくにつれて緊張やワクワクドキドキが増えていくようでした。
入園当初の息子からは想像ができない成長ぶりに本当に感謝しかありません。
何より驚いたことが年長さんの表現力の高さでした。5歳、6歳でこんなにも役になりきれるのかと感動しました。堂々と表現する姿が印象的でした。
本当に素晴らしい発表会でした。たくさんの感動をありがとうございました。

初めての劇あそび発表会。物語は幼稚園まつりからつながるテーマで入り込みやすかったようです。本番では、仕草や体を使って表現しようとする姿が見られ、恥ずかしがって教えてもらえなかったセリフも無事に聞き取ることができました。続けて観た、赤組・青組の発表では、物語の内容も複雑になっていましたが、工夫した演出と感情の込もった演技にさすがだな、と感心させられました。
みんなで並んで舞台に立つ幼稚園まつりとは違い、それぞれが与えられた役割を演じなくてはいけない、というのは子どもにとって新たな挑戦であり、大きな緊張を伴うものであったと思います。しかし、長い時間をかけて物語をしっかりと理解し、また毎日一糸乱に練習するなかで仲間への信頼も深まったことで、緊張にもまけず勝ち、素晴らしい劇を完成させることができたのではないかと思います。
終演後、ほっとしたように笑顔ではしゃぐ娘を見ながら、黄組最後の試練を乗り越えてまた一つ成長することができたように感じ嬉しくなりました。
バラバラだった入園時から、力を合わせて一つの劇を仕上げられるまでにクラスをまとめ、ご指導いただいた先生方には感謝しかありません。ありがとうございました。

幼稚園最後の劇あそび発表会でした。当日は「ドキドキする〜!!」と緊張しながらも気合い十分で本番に臨みました。
幕が上がると絵本の世界が広がり、ページをめくるように物語がつながっていきとても楽しく鑑賞しました。どの学年も身ぶりとセリフで役になりきり、楽しんで演じているのが伝わってきました。特にみんなの表情がいきいきしているのが印象的でした。
黄組さんの元気いっぱいでかわいらしい表現に心が和み、赤組さんの役の気持ちが表現に結びついていて感動しました。青組さんは難しい題材を見事に演じきっていて豊かな表現力に驚きました。力強いセリフと身ぶりに一気に引き込まれ、先生のピアノ音楽とナレーションでさらに劇を盛り上げ最後の場面では感動で涙がこぼれました。
先生とクラス全員で作り上げた素晴らしい一年の集大成でした。
劇あそび発表会を通して言葉や表現が育っていることが感じられうれしく思います。先生方には感謝しかありません。3年間とても貴重な経験をさせていただき息子にとって大きな自信につながったと思います。本当にありがとうございました。

年少最後の行事「劇あそび」で親として本番までとてもドキドキワクワクしていました。家で話を聞いても話の内容は教えてくれても何の役なのか、何のセリフを言うのか、本番2日前まで教えてくれず大丈夫なのかな?と不安に思っていました。息子は恥ずかしがり屋で大勢の前だと緊張してしまうタイプで棒立ちになってしまうのにきちんと自分の役になりきってセリフも言えて、この1年での成長をすごく感じられました。ストーリーが長いのにも関わらず1人1人が自分のセリフを何個も覚えて泣きそうになっている子もいるのに必死ずに頑張っているみんなの姿を見て涙なしでは見ていられなかったです。来年もっと成長した姿を見られると思うとすごく楽しみです。先生方も毎日大変な中素敵な行事を行って下さりありがとうございました。

はじめての劇あそび発表会でしたが、完成度の高さに圧倒しました。
どのクラスも子どもたちが表現する姿に物語の風情が目に浮かび、園長先生がお話しされていたように まさに絵本の中にいる感覚でした!
また、ステージの上でお友だちのセリフや先生のナレーションをしっかりと聞き全身を使い表現しながらセリフを言う我が子の姿に1年間の成長を感じ、感動のあまり観ていて涙がこぼれてきました。
あらためて鳴海丘幼稚園に入園できて本当に良かったと感じた1日でした。
ここまで指導してくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。
おやもしい中、子どもたち一人ひとりと丁寧に関わりこのような素晴らしい劇を作り上げてくださり本当にありがとうございました。

一部紹介させていただきます。